



まつ
うら
たけ
し
ろう
松浦武四郎

る

ルート見つけた
北海道



まつ
うら
たけ
し
ろう
松浦武四郎

まつ
うら
たけ
し
ろう
松浦武四郎は、現在の松阪市小野江町に生まれ、幕末の蝦夷地(現在の北海道)を6回探検し、北海道の名前を考えたことで有名です。武四郎が提案した「北加伊道」という名称は、アイヌ民族を指す古い言葉が「カイ」であるというところに由来し、先住民族としてアイヌの人々を尊重する思いが込められています。

【教材「三重の文化」P39】